

## 第7 特別会計 (決算審査調書第1～4、7、8、10、15、16表参照)

国民健康保険など9特別会計の決算額は、次のとおりである。

(単位：千円)

会計	歳入 決算額 (A)	歳出 決算額 (B)	歳入歳出 差引額 (C)=(A-B)	翌年度へ 繰越すべ き財源(D)	実質 収支額 (E)=(C-D)	一般会計 繰入額	一般会計 繰出額
国民健康保険	43,872,808	43,326,997	545,810	0	545,810	4,621,453	107,320
食肉センター	328,099	328,099	0	0	0	177,603	0
中小企業勤労者 福祉共済事業	135,767	121,506	14,260	0	14,260	50,099	0
公共用地 買収事業	8,596	5,868	2,728	0	2,728	0	0
介護保険	35,058,195	34,350,274	707,920	0	707,920	5,214,901	0
後期高齢者 医療事業	8,045,400	7,789,600	255,799	0	255,799	1,450,413	0
母子父子寡婦福 祉資金貸付事業	33,377	15,558	17,818	0	17,818	1,081	0
鳴尾外財産区	26,421	25,617	804	0	804	0	0
集合支払費	996,806	996,806	0	0	0	0	0
計	88,505,471	86,960,329	1,545,142	0	1,545,142	11,515,552	107,320

特別会計の歳入総額は885億547万円で、前年度に比べ2,443万円(0.0%)減少している。これは主として、介護保険特別会計で6億1,096万円、後期高齢者医療事業特別会計で4億8,562万円、それぞれ増加したが、国民健康保険特別会計で7億37万円、集合支払費特別会計で2億8,728万円、それぞれ減少したことによるものである。

特別会計の歳出総額は869億6,032万円で、前年度に比べ1億8,744万円(0.2%)減少している。これは主として、介護保険特別会計で6億5,492万円、後期高齢者医療事業特別会計で4億7,733万円、それぞれ増加したが、国民健康保険特別会計で9億1,723万円、集合支払費特別会計で2億8,728万円、それぞれ減少したことによるものである。一般会計からの繰入金は115億1,555万円で、前年度に比べ3億5,705万円(3.2%)増加している。また、一般会計への繰出金は1億732万円で、前年度に比べ1億556万円(6,014.1%)増加している。

## 1 国民健康保険特別会計

当会計は国民健康保険法に基づき、兵庫県と西宮市が保険者となり医療保険事業等を行っているものである。

### (1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりである。

#### 歳入

(単位:千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
国民健康保険料	8,389,244	10,336,167	8,603,431	120,385	1,612,350	83.2	8,542,426	61,005
使用料及び手数料	0	5	5	0	0	100.0	0	5
国庫支出金	167,394	252,150	252,150	0	0	100.0	18,506	233,644
県支出金	30,945,206	29,490,866	29,490,866	0	0	100.0	30,141,618	△ 650,752
財産収入	657	163	163	0	0	100.0	284	△ 121
繰入金	5,261,818	5,085,220	5,085,220	0	0	100.0	5,554,262	△ 469,041
繰越金	328,953	328,953	328,953	0	0	100.0	234,674	94,278
諸収入	110,802	128,840	112,017	723	16,099	86.9	81,410	30,606
計	45,204,074	45,622,366	43,872,808	121,108	1,628,450	96.2	44,573,183	△ 700,375

#### 歳出

(単位:千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	687,035	641,653	0	45,381	93.4	665,299	△ 23,645
保険給付費	29,931,965	28,315,434	0	1,616,530	94.6	29,036,205	△ 720,771
国民健康保険事業 費納付金	13,520,864	13,520,861	0	2	100.0	13,638,280	△ 117,419
保健事業費	358,420	283,579	0	74,840	79.1	296,503	△ 12,924
基金積立金	221,147	220,653	0	493	99.8	279,451	△ 58,798
諸支出金	369,774	344,815	0	24,958	93.3	328,489	16,325
予備費	114,869	0	0	114,869	0.0	0	0
計	45,204,074	43,326,997	0	1,877,076	95.8	44,244,230	△ 917,232

予算現額452億407万円に対し、歳入438億7,280万円、歳出433億2,699万円で、歳入歳出差引額5億4,581万円が翌年度へ繰越されている。

歳入は前年度に比べ7億37万円減少している。これは主として、被保険者数の減及び新型コロナウイルス感染症の影響で受診者数が減となり、歳出の保険給付費が減少したことに伴い県支出金が減少したことによるものである。

歳出は前年度に比べ9億1,723万円減少している。これは主として、被保険者数の減及び新型コロナウイルス感染症の影響で受診者数が減となり、保険給付費が減少したことによるものである。

なお、西宮市国民健康保険財政安定化基金は、国民健康保険事業の財政安定化に資するため設置された基金で、2年度は前年度決算剰余金の一部から2億2,049万円と基金運用利子16万円を合わせた2億2,065万円が積み立てられ、保険料率の上昇を抑制するための費用に充てるため3億円を取り

崩している。また、出納整理期間中に県支出金超過交付返納金の費用に充てるため1億6,376万円を取り崩しており、出納整理期間後の現在高は13億9,674万円となっている。

## (2) 保険料収入

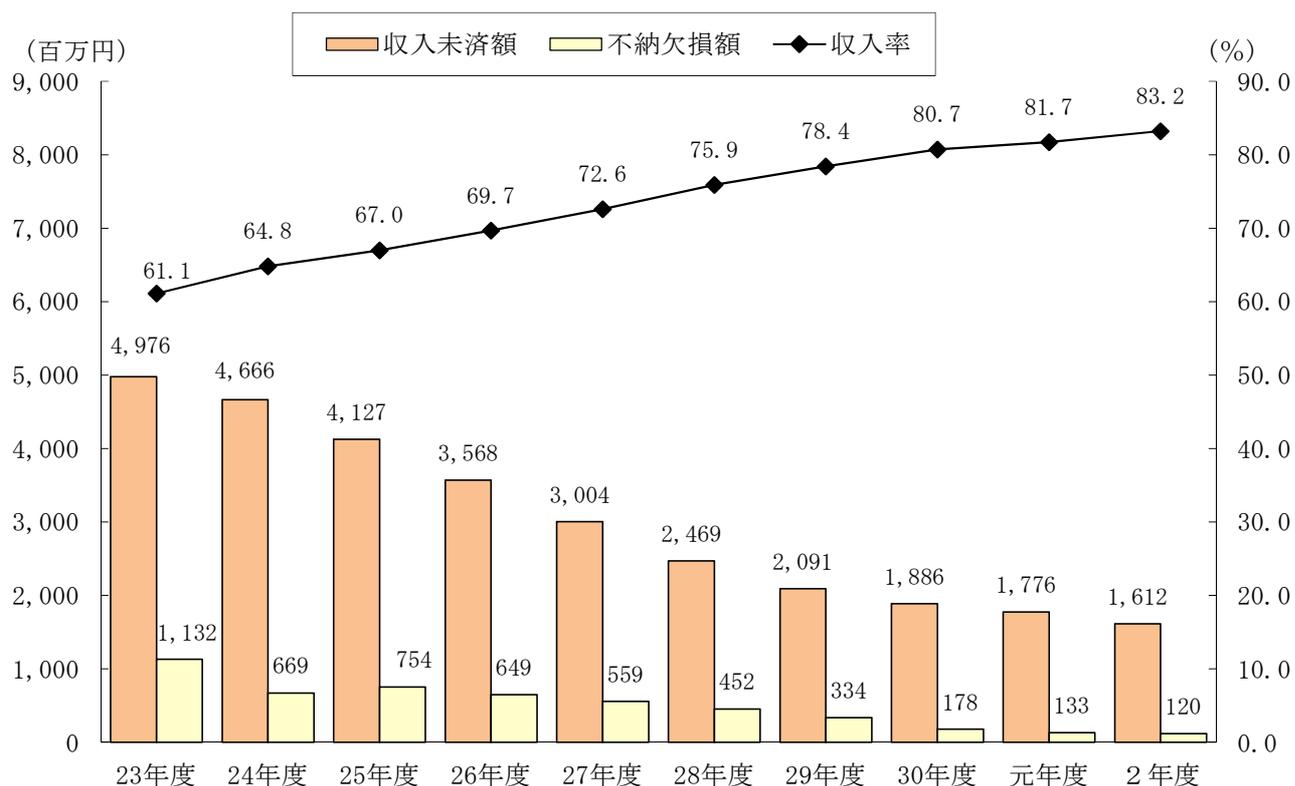
2年度の保険料収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	前年度 収入率
現 年 度 分	8,023,488	8,605,708	8,202,563	0	403,145	95.3	94.9
滞 納 繰 越 分	365,756	1,730,459	400,868	120,385	1,209,205	23.2	20.4
計	8,389,244	10,336,167	8,603,431	120,385	1,612,350	83.2	81.7

収入率は、前年度と比べ現年度分は0.4ポイント上昇し95.3%、滞納繰越分も2.8ポイント上昇し23.2%となっている。収入率が上昇したのは、これまで実施している一般会計からの繰入れによる保険料減免、保険料率の抑制策、徴収対策の効果等によるものと考えられる。

最近10か年の収入未済額等の状況は、次のとおりである。



注 収入未済額、不納欠損額は左軸の数値で、収入率は右軸の数値で表記

### (3) 保険給付

保険給付の状況は、次のとおりである。

(単位：件・千円・%)

区 分	元年度		2年度		増減率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
療 養 給 付 費	1,590,177	24,825,015	1,428,996	24,073,958	△ 161,181	△ 751,056
療 養 費	61,142	388,201	50,972	336,249	△ 10,170	△ 51,951
高 額 療 養 費	80,468	3,509,193	83,097	3,596,225	2,629	87,032
高額介護合算療養費	64	1,101	79	1,476	15	375
出 産 育 児 一 時 金	309	129,717	264	109,427	△ 45	△ 20,290
葬 祭 費	459	22,950	509	25,450	50	2,500
移 送 費	0	0	0	0	0	0
医 療 付 加 金	119	56	85	33	△ 34	△ 23
計	1,732,738	28,876,234	1,564,002	28,142,821	△ 168,736	△ 733,413

最近5か年の一人当たり費用額等は、次のとおりである。

(単位：円・人・%)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	対前年度 増 減 率
一人当たり費用額	366,507	373,034	379,184	394,538	389,603	△ 1.3
年間平均被保険者数	98,721	94,146	90,599	87,231	85,294	△ 2.2

年間平均被保険者数は減少傾向にある。一人当たり費用額は元年度までは毎年度増加していたが、2年度では減少している。これは、新型コロナウイルス感染症の影響による受診者数の減などにより、費用総額が大きく減少したことによるものである。

## 2 食肉センター特別会計

当会計は、西宮市食肉センター及び西宮市食肉地方卸売市場の管理運営を行うもので、決算状況は、次のとおりである。

### 歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
使用料及び手数料	128,791	109,747	109,747	0	0	100.0	119,440	△ 9,693
繰入金	184,237	177,603	177,603	0	0	100.0	168,953	8,650
繰越金	1	0	0	0	0	—	4,946	△ 4,946
諸収入	10,773	13,548	13,548	0	0	100.0	14,160	△ 611
市債	34,500	27,200	27,200	0	0	100.0	107,300	△ 80,100
計	358,302	328,099	328,099	0	0	100.0	414,800	△ 86,700

### 歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
食肉センター費	313,026	282,825	0	30,200	90.4	373,011	△ 90,185
公債費	45,276	45,274	0	1	100.0	41,789	3,485
計	358,302	328,099	0	30,202	91.6	414,800	△ 86,700

予算現額3億5,830万円に対して、歳入・歳出決算額は、それぞれ3億2,809万円となっている。  
最近3か年の食肉センター使用料等の収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区分	30年度	元年度	2年度	対前年度 増減率
と室・解体室等使用料	87,194	89,252	82,815	△ 7.2
内臓処理室使用料	3,387	3,452	3,190	△ 7.6
冷蔵室使用料	20,276	21,897	20,996	△ 4.1
卸売市場使用料	5,230	4,732	2,677	△ 43.4
庁舎敷等使用料	118	106	67	△ 36.3
光熱水費使用者負担金	11,017	12,818	11,160	△ 12.9
計	127,223	132,259	120,907	△ 8.6

最近3か年の食肉センターの年間処理頭数等の状況は、次のとおりである。

(単位：頭・%・円)

区分	大動物	小動物	年間処理頭数	稼働率	処理単価
30年度	9,912	45,036	84,684	72.4	3,075
元年度	9,398	41,369	78,961	70.1	3,364
2年度	7,856	36,118	67,542	60.6	3,784

注1 年間処理頭数、稼働率、処理単価は小動物換算（大動物1を小動物4と換算）

2 稼働率=年間処理頭数÷(開場日数×1日当り処理能力)×100

年間処理頭数は、前年度に比べ小動物は5,251頭、大動物は1,542頭、それぞれ減少しており、使用

料は、969万円減少している。

一般会計からの繰入金は1億7,760万円で、このうち市債の償還分等に充てる4,530万円を除いた1億3,229万円が管理運営経費に充当されている。この管理運営経費への充当額は、前年度に比べ521万円増加している。

一般会計からの繰入金の充当状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
一般会計繰入金A	145,100	140,000	142,670	176,900	175,100	168,953	177,603
うち管理運営経費充当分B	112,111	104,982	100,185	124,707	133,172	127,085	132,295
充当割合(B/A×100)	77.3	75.0	70.2	70.5	76.1	75.2	74.5

### 3 中小企業勤労者福祉共済事業特別会計

当会計は、西宮市中小企業勤労者福祉共済条例に基づき、市内の中小企業勤労者の福祉の増進を図るとともに、中小企業の振興に寄与することを目的として、勤労者に対し福祉事業を実施するもので、決算状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
福祉共済掛金	53,831	54,211	54,211	0	0	100.0	54,028	183
財産収入	23	8	8	0	0	100.0	10	△ 1
繰入金	69,824	64,732	64,732	0	0	100.0	65,426	△ 693
繰越金	14,712	14,711	14,711	0	0	100.0	10,865	3,846
諸収入	2,820	2,103	2,103	0	0	100.0	5,311	△ 3,208
計	141,210	135,767	135,767	0	0	100.0	135,641	125

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
福祉共済費	141,210	121,506	0	19,703	86.0	120,930	575

予算現額1億4,121万円に対し、歳入1億3,576万円、歳出1億2,150万円で、歳入歳出差引額1,426万円が翌年度へ繰越されている。

2年度の加入事業所数及び会員数は918か所、9,009人で、見舞金や退職慰労金などの給付、各種福利厚生事業などを実施している。

#### 4 公共用地買収事業特別会計

当会計は、公共用地の取得を円滑にすることを目的に道路などの用地買収事業を行うもので、決算状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
庁舎用地買収事業収入	—	—	—	—	—	—	0	0
道路用地買収事業収入	9,832	8,105	8,105	0	0	100.0	21,784	△ 13,679
市街地整備用地買収事業収入	1,900	491	491	0	0	100.0	454	37
計	11,732	8,596	8,596	0	0	100.0	22,239	△ 13,642

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
庁舎用地買収事業費	—	—	—	—	—	0	0
道路用地買収事業費	9,832	5,753	0	4,078	58.5	14,554	△ 8,800
市街地整備用地買収事業費	1,900	114	0	1,785	6.0	121	△ 7
計	11,732	5,868	0	5,864	50.0	14,676	△ 8,808

予算現額1,173万円に対し、歳入859万円、歳出586万円で、歳入歳出差引額272万円が翌年度へ繰越されている。

##### (1) 道路用地買収事業

収入済額は、土地建物貸付収入87万円、繰越金723万円となっている。

支出済額は、不動産鑑定料30万円、用地管理委託料241万円、用地買収費303万円となっている。

##### (2) 市街地整備用地買収事業

収入済額は、土地建物貸付収入15万円、繰越金33万円となっている。

支出済額は、用地管理委託料11万円となっている。

#### 5 介護保険特別会計

介護保険は、加齢による病気等で要介護状態等になった人に対して、その人が持つ心身の能力に応じ自立した日常生活が営めるように、必要な介護サービスに係る給付を行う。また、被保険者が要介護状態等になることを予防するとともに、要介護状態等になった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を送ることができるよう支援することを目的とした地域支援事業を行っている。

当会計は介護保険法に基づき、西宮市が保険者となり制度運営を行っているものである。

## (1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
介護保険料	7,328,781	7,522,509	7,405,642	24,692	92,174	98.4	7,492,495	△ 86,852
使用料及び手数料	376	246	241	0	5	98.0	39	202
国庫支出金	7,957,227	7,933,547	7,933,547	0	0	100.0	7,652,019	281,527
支払基金交付金	9,104,489	8,758,346	8,758,346	0	0	100.0	8,604,648	153,697
県支出金	4,948,874	4,955,226	4,955,226	0	0	100.0	4,826,448	128,778
財産収入	1,419	338	338	0	0	100.0	380	△ 41
繰入金	5,787,468	5,214,901	5,214,901	0	0	100.0	4,987,253	227,648
繰越金	751,882	751,882	751,882	0	0	100.0	869,160	△ 117,278
諸収入	11,134	38,072	38,068	3	0	100.0	14,788	23,280
計	35,891,650	35,175,070	35,058,195	24,695	92,179	99.7	34,447,233	610,961

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
総務費	714,702	654,700	0	60,001	91.6	708,017	△ 53,317
保険給付費	32,069,618	30,869,898	0	1,199,719	96.3	29,895,166	974,731
地域支援事業費	2,297,630	2,063,118	0	234,511	89.8	2,175,417	△ 112,298
基金積立金	198,596	198,596	0	0	100.0	343,770	△ 145,174
諸支出金	568,931	563,960	0	4,970	99.1	572,979	△ 9,018
予備費	42,173	0	0	42,173	0.0	0	0
計	35,891,650	34,350,274	0	1,541,375	95.7	33,695,351	654,922

予算現額358億9,165万円に対し、歳入350億5,819万円、歳出343億5,027万円で、歳入歳出差引額7億792万円が翌年度へ繰越されている。

なお、西宮市介護給付費準備基金は、介護保険法に基づく介護保険給付及び地域支援事業の財源に不足が生じたときの財源に充てるため設置された基金で、2年度は保険料剰余金1億8,934万円と基金運用利子33万円を合わせた1億8,968万円が積み立てられ、年度中の取崩しはない。また、出納整理期間中に保険料剰余金891万円を積み立てており、出納整理期間後の現在高は36億9,089万円となっている。

## (2) 保険料収入

保険料の収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現年度分	7,304,905	7,412,326	7,379,020	0	33,305	99.6
特別徴収	—	6,648,065	6,648,065	0	0	100.0
普通徴収	—	764,261	730,955	0	33,305	95.6
滞納繰越分	23,876	110,182	26,621	24,692	58,869	24.2
計	7,328,781	7,522,509	7,405,642	24,692	92,174	98.4

収入未済額は9,217万円で、前年度に比べ1,830万円(16.6%)減少している。

保険料の滞納については滞納期間に応じて保険給付の制限を行う制度などがある。2年度末の給付制限に関する状況は、支払方法変更(償還払い)21人、給付額減額(利用者負担3割又は4割に引上げ)13人となっている。

### (3) 保険給付

保険給付の状況は、次のとおりである。

(単位：件・千円・%)

区 分	元年度		2年度		増減率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件数	金額
居宅介護支援・介護予防支援	135,524	1,670,894	142,684	1,761,356	5.3	5.4
居 宅 サ ー ビ ス	370,791	14,832,495	385,727	15,449,661	4.0	4.2
地 域 密 着 型 サ ー ビ ス	29,718	3,166,330	29,433	3,300,974	△ 1.0	4.3
施 設 サ ー ビ ス	30,921	8,445,667	30,572	8,521,761	△ 1.1	0.9
特定入所者介護サービス	42,965	730,807	42,986	718,702	0.0	△ 1.7
高 額 介 護 サ ー ビ ス 等	72,784	1,018,667	74,882	1,086,048	2.9	6.6
審 査 支 払 手 数 料	561,162	30,302	582,509	31,455	3.8	3.8
計	1,243,865	29,895,166	1,288,793	30,869,960	3.6	3.3

## 6 後期高齢者医療事業特別会計

当会計は、国民皆保険制度を維持し、将来にわたり持続可能なものとするとともに、高齢者世代と現役世代の負担を明確で公平なものとするため平成20年4月に創設された後期高齢者医療制度に係る特別会計で、決算状況は、次のとおりである。

### (1) 決算の状況

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	6,036,966	6,175,077	6,146,929	1,287	26,860	99.5	5,757,184	389,744
後期高齢者医療 広域連合支出金	148,560	154,902	154,902	0	0	100.0	160,014	△ 5,112
国 庫 支 出 金	1,320	1,320	1,320	0	0	100.0	0	1,320
繰 入 金	1,509,703	1,450,413	1,450,413	0	0	100.0	1,353,064	97,349
繰 越 金	247,513	247,512	247,512	0	0	100.0	248,154	△ 641
諸 収 入	39,605	44,321	44,321	0	0	100.0	41,360	2,960
計	7,983,667	8,073,547	8,045,400	1,287	26,860	99.7	7,559,778	485,621

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	276,120	260,147	0	15,972	94.2	239,145	21,002
後期高齢者医療 広域連合納付金	7,388,810	7,264,542	0	124,267	98.3	6,805,576	458,965
保健事業費	286,427	236,100	0	50,326	82.4	240,285	△ 4,184
諸支出金	32,310	28,809	0	3,500	89.2	27,259	1,549
計	7,983,667	7,789,600	0	194,066	97.6	7,312,266	477,333

予算現額79億8,366万円に対し、歳入80億4,540万円、歳出77億8,960万円で、歳入歳出差引額2億5,579万円が翌年度へ繰越されている。

(2) 保険料収入

保険料収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現年度分	6,005,474	6,146,293	6,125,028	0	21,264	99.7
滞納繰越分	31,492	28,783	21,900	1,287	5,595	76.1
計	6,036,966	6,175,077	6,146,929	1,287	26,860	99.5

年間平均被保険者数は58,751人で、前年度に比べ855人(1.5%)増加している。

収入未済額は2,686万円で、前年度に比べ231万円(7.9%)減少している。

7 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

当会計は、母子家庭の母などに経済的な安定と自立のため必要な資金を貸し付ける特別会計で、決算状況は、次のとおりである。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
繰入金	1,188	1,081	1,081	0	0	100.0	10,563	△ 9,481
繰越金	17,126	19,168	19,168	0	0	100.0	22,276	△ 3,108
諸収入	9,510	40,046	13,127	1,109	25,809	32.8	11,478	1,648
計	27,824	60,296	33,377	1,109	25,809	55.4	44,318	△ 10,941

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
母子父子寡婦福祉 資金貸付事業費	22,527	10,262	0	12,264	45.6	16,220	△ 5,957
公債費	5,297	5,296	0	0	100.0	8,929	△ 3,633
計	27,824	15,558	0	12,265	55.9	25,150	△ 9,591

予算現額2,782万円に対し、歳入3,337万円、歳出1,555万円で、歳入歳出差引額1,781万円が翌年度へ繰越されている。

最近3か年の貸付状況は、次のとおりである。

(単位：件・千円・%)

区 分	30年度	元年度	2年度	対前年度増減率
件 数	10	9	22	144.4
貸 付 額	6,428	5,657	9,180	62.3

## 8 鳴尾外財産区特別会計

当会計は、地方自治法第294条第3項に基づき、鳴尾財産区などの財産区の収入及び支出を取り扱うものである。財産区は、その所有する土地などの財産、または、公の施設を管理することを目的とする特別地方公共団体で、市長が管理者として、その事務を処理している。決算状況は、次のとおりである。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
鳴 尾 財 産 区 収 入	16,538	16,537	16,537	0	0	100.0	16,537	0
上 大 市 外 4 区 有 財 産 区 収 入	4,514	4,513	4,513	0	0	100.0	4,513	0
越 木 岩 財 産 区 収 入	2,761	2,760	2,760	0	0	100.0	2,760	0
上 瓦 林 財 産 区 収 入	300	300	300	0	0	100.0	300	0
上 新 田 財 産 区 収 入	900	900	900	0	0	100.0	900	0
上 山 口 財 産 区 収 入	1,410	1,409	1,409	0	0	100.0	1,409	0
計	26,423	26,421	26,421	0	0	100.0	26,421	0

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
鳴 尾 財 産 区 支 出	16,538	16,537	0	0	100.0	16,537	0
上 大 市 外 4 区 有 財 産 区 支 出	4,514	4,513	0	0	100.0	4,513	0
越 木 岩 財 産 区 支 出	2,761	1,956	0	804	70.9	2,760	△ 804
上 瓦 林 財 産 区 支 出	300	300	0	0	100.0	300	0
上 新 田 財 産 区 支 出	900	900	0	0	100.0	900	0
上 山 口 財 産 区 支 出	1,410	1,409	0	0	99.9	1,409	0
計	26,423	25,617	0	805	97.0	26,421	△ 804

予算現額2,642万円に対し、歳入2,642万円、歳出2,561万円で、歳入歳出差引額80万円が翌年度へ繰越されている。

各財産区の歳入・歳出状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

財産区	歳 入			歳 出	
	科 目	金 額	説 明	科 目	金 額
鳴 尾	土地建物貸付収入	16,537	戸崎町溜池敷地貸付料	寄 附 金	16,537
上 大 市 外 4 区 有	土地建物貸付収入	4,513	仁川町6丁目溜池敷地貸付料	積 立 金	3,313
				寄 附 金	1,200
				計	4,513
越 木 岩	土地建物貸付収入	2,760	北山町溜池敷地貸付料	寄 附 金	1,956
上 瓦 林	土地建物貸付収入	300	日野町溜池敷地貸付料	寄 附 金	300
上 新 田	土地建物貸付収入	900	樋ノ口町2丁目溜池敷地貸付料	寄 附 金	900
上 山 口	土地建物貸付収入	1,409	山口町上山口3丁目田敷地貸付料	積 立 金	309
				寄 附 金	1,100
				計	1,409
合 計		26,421		合 計	25,617

上 大 市 外 4 区 有 財 産 区 の 積 立 金 331 万 円 及 び 上 山 口 財 産 区 の 積 立 金 30 万 円 は、財 産 区 保 有 の 基 金 に 積 み 立 て ら れ て い る。

財 産 区 特 別 会 計 か ら 支 出 さ れ た 寄 附 金 2,199 万 円 は、一 般 会 計 の 総 務 費 寄 附 金 と し て 収 入 さ れ、同 額 が 地 区 自 治 団 体 運 営 交 付 金 と し て 支 出 さ れ て い る。同 交 付 金 は、地 域 住 民 で 組 織 さ れ た 各 区 有 財 産 管 理 委 員 会 が、自 主 的 に 柔 軟 な 管 理 運 営 を 行 え る よ う 寄 附 金 の 範 囲 内 で、当 該 委 員 会 に 対 し 交 付 さ れ る も の で あ る。な お、越 木 岩 財 産 区 の 歳 入 歳 出 差 引 額 80 万 円 が 翌 年 度 へ 繰 越 さ れ て い る。

## 9 集合支払費特別会計

当 会 計 は、一 般 会 計 と 特 別 会 計 で の 電 気 使 用 料、ガ ス 使 用 料、水 道 及 び 下 水 道 使 用 料 並 び に 電 話 使 用 料 の 支 払 事 務 を 一 元 化 す る こ と に よ り、そ の 支 払 の 確 実 性 と 簡 素 化 を 図 る た め の も の で あ り、決 算 状 況 は、次 の と お り で あ る。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収入率	前年度収入 済 額 (B)	増減額 (A) - (B)
繰 替 金 収 入	1,250,501	996,806	996,806	0	0	100.0	1,284,089	△ 287,283

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰 越 額	不 用 額	執行率	前年度支出 済 額 (B)	増減額 (A) - (B)
集 合 支 払 費	1,250,501	996,806	0	253,694	79.7	1,284,089	△ 287,283

予 算 現 額 12 億 5,050 万 円 に 対 し、歳 入 歳 出 決 算 額 は、そ れ ぞ れ 9 億 9,680 万 円 と な っ て い る。

各料金を前年度と比較すると、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	元年度	2年度	比較増減額	増 減 率
電 気 使 用 料	448,398	413,171	△ 35,227	△ 7.9
ガ ス 使 用 料	246,309	81,909	△ 164,400	△ 66.7
水 道 使 用 料	498,751	405,697	△ 93,054	△ 18.7
電 話 ・ 回 線 使 用 料	90,629	96,028	5,398	6.0
計	1,284,089	996,806	△ 287,283	△ 22.4